



宇野ひろし県議会レポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉県中央区市場町2番13号 電話043(227)7411

植木の輸出振興策など要望

12月県議会一般質問に登壇

昨年4月の県議選で、対立候補を破って6回目の当選を果たした匠瑳市選出の宇野裕(ひろし)議員は、12月定例県議会で一般質問に登壇しました。宇野議員は地域の思いを胸に、地方創生を実現していくためには国による事業費の拡充など、財源確保が重要だと訴え、森田知事もこれに応えて全国知事会など、あらゆる機会を通じて国へ要望していく考えを示しました。

また、宇野議員は地元の基幹産業である花植木振興計画を取り上げ、植木の需要拡大対策などを求めました。さらに、東総地域の発展のためには、道路や橋など社会基盤整備の重要性を厳しく指摘しました。その他の宇野議員の主な質疑を特集しました。

宇野議員 本県の花植木の生産状況は、植木の出荷額は全国1位、花きの産出額は全国2位で、特に植木は、本県農業の輸出の重要な部門を代表するもので、今後さらなる拡大が期待されているところだ。花植木振興計画の策定状況はどうか。



壇上から森田知事に質問する宇野県議

年度末用途に計画策定へ

要望 県の農林総合研究センターの研究員が「オオハリスンチュウ」などを防除する手法を確立しました。今回の研究成果を活用すべく、植木の輸出振興策を振興計画の中にしっかりと位置付けていただきたい。同時に、農林総合研究センターのさらなる活用を振興計画にうたうよう強く要望します。

関係団体の役割を定め、連携して取り組むことにしています。今後、パブリックコメントを実施し、必要な修正を加えた上で、今年度末を目途に策定する予定です。

森田知事 県では、本年8月から生産者や卸、小売業者、生け花団体など幅広い分野の方々の意見を伺い、11月に計画案をまとめたところです。計画案では、本県の植木の出荷額が全国1位であることを踏まえ、生産振興、流通販売、需要拡大の各分野について、平成28年度から5年間の振興方策と生産者、

需要拡大が重要

宇野議員 本県の花植木をどのように振興していくのか。
農林水産部長 花植木の振興に当たっては、新たな需要の拡大などに関係者が一体となって取り組んでいくことが重要だと認識しています。このため、

(一)省エネ設備導入による生産コストの削減や、病害虫防除対策による高品質安定生産の推進などの生産振興

再生土の環境影響

宇野議員 再生土は、建設汚泥を再利用できるように中間処理を加えたものですが、処理が十分でなかったり、廃棄物が混入したりすると、有害物質が地下水に浸みだし、井戸水をはじめ周辺の生活環境に大きな影響を与える恐れがあります。

再生土の安全性に対し、県民の懸念がある中、再生土の埋め立てについて条例等で規制すべきと考えるがどうか。

環境生活部長 県では、再生土の安全性を確認するため、県内全域の埋め立て



3~4mも積み上げられた再生土(匠瑳市長谷地区)

現場に立ち入り、調査を実施するとともに、不適正な埋め立てが疑われる場合には、土質の分析検査を行ったうえで、事業者に対し関係資料の提出や事業内容等の報告を求めるなど、指導を行っているところだ。

今後、周辺環境に影響を及ぼすことのないよう、より有効な取り組みを具体的に検討してまいります。

◎地域や県政への意見、要望をお聞かせください!!



宇野ひろし事務所

Tel 0479(72)0201 Fax 0479(73)2162

〒289-2144 匠瑳市八日市場イー138-10

E-mail uno-hiroshi@mbr.nifty.com

市民から託された思い受け止め

道路など社会資本整備を

県民の理解が重要

せる長期的な効果に着目したストック効果事例集を取りまとめ、ホームページでの公表やパネル展の開催などを行い、県民への周知を図っているところです。

広域農道の県道昇格

木更津金
木更津南

宇野議員 県は、九十九里・南房総沿岸部の道路被害時の道路啓開（けいかい）計画・千葉県版「くしの歯」作戦を公表しました。「くしの歯」作戦とは、東日本大震災の際、東北地方で実施された道路啓開であり、内

A man with dark hair, wearing a dark pinstripe suit, a white shirt, and a dark tie with a small pattern, is speaking at a wooden podium. Two white microphones are positioned in front of him. He has a small red pin on his left lapel. The background is a plain, light-colored wall.

宇野県議の財政問題に答える 森田知事

要望
地方創生や社会
資本整備、また農
林水産業の振興など、これ

の他の水道事業体に対して技術的な支援を積極的に行うべきと考えるがどうか。

水道局長 水道局では、これまで県内市町村等が行う水道事業に対し職員を派遣し、浄水場や基幹管路の建設などを積極的に支援するとともに、近年では、県内水道事業体からの要請を受け、技術の習得に向けて研修生の受け入れを行っているところです。

今後は、当局が行っている

援を強化してまいります。

水道局は、本年度
給水開始80周年を
迎えるとのことで、これまで
培ってきた技術は、県民の財
産ではないかと私は考えま
す。引き続き水道界のトップ
ランナーの一員として、国内
の水道事業体に対する技術
支援や情報発信、また、特
途上国などに対する国際貢
献に力強く尽くしていただ
きたいと思います。

います。

このため県としては、国に対し地方の一般財源の総額をしっかりと確保するよう、要望したところですが、今後とも全国知事会等、あら

からの千葉県を大きく飛躍させるカギは、2020年の東京オリンピック・パラ

水道局は

宇野議員 県内最大で、

研修に対し、県内水道事業の先頭に立って、最大限の努力を発揮していただきたい。

地方創生へ財源確保求め！

道路啓開候補路線は、どのような考えで選定したのか。

県土整備部長 千葉 崇

地域防災計画に定められている緊急輸送道路を基本と

山道などを骨格とし、県道八日市場野栄線、及び沿岸部の県道飯岡一宮線など、合わせて31路線を選定したところとす。

自席から立ち上がり、再質問する
宇野県議

しました。
選定に当
たつては、緊
急輸送道路
の中から、
さらに救命・
救援活動等
の役割に着
目して絞り
込みました。
その結果、
圏央道や館

もにより、成田空港を擁するリンピックです。

競技を成功させることは

宇野県議の質問を傍聴する
市民の皆さん

